

昨年の台風第19号後の荒川の様子

『いつか』来る災害は、『明日』起こるかもしれない。 水害に備えて 知っておきたいこと

昨年の台風第19号や、令和2年7月豪雨など、近年、全国各地で大型台
いざというときに適切に命を守る行動がとれるよう、日頃から備えておき

風や集中豪雨による大きな被害が相次いでいます。突然起こる地震とは違い、水害は「予測できる災害」です。
問合わせ 危機管理防災課(内線311)

もし 荒川が氾濫したら…

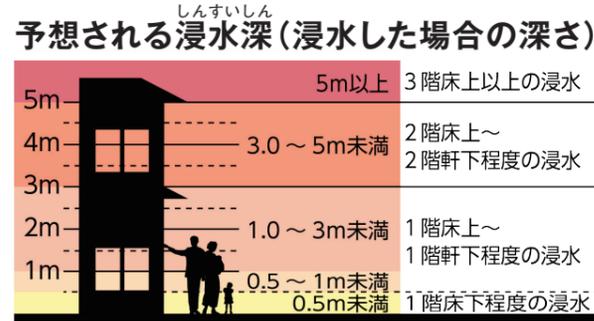
市内全域が
水没します!



戸田市は荒川に近く、高低差が少ないという地域特性
があり、激しい雨が連続すると道路冠水が起こりやすくなり
ます。堤防の能力をはるかに上回る大雨により荒川が
氾濫した場合、市内全域が水没する恐れがあります。

❗ 赤が濃い色の地域は、2階以上の高さまで
浸水する可能性があります。

❗ □ この地域は、流れが速く、
木造家屋が倒壊する恐れがあります。



どこに 避難すればいいの?

早い段階で安全な場所へ避難することが鉄則です
が、もし逃げ遅れてしまった場合は、その時の状況
で、最も安全と思われる行動を取りましょう。

戸田市での行動の目安 まずは北の高台へ。逃げ遅れたら近くの高い建物へ

1 まずは早めの「広域避難」

荒川氾濫時、市内全域が浸水する可能性があります。早めに親戚や知人
の家、宿泊施設など、浸水しない市外の安全な場所へ避難しましょう。

2 危険が迫ったら「垂直避難」

浸水の中を避難するのはかえって危険です。逃げ遅れてしまったら、近く
の高い建物やマンションの上層階など、浸水から身を守る場所へ避難
しましょう。

3 市の「指定緊急避難場所」へ

市の指定緊急避難場所は、学校の校舎などの高層階へ移動する「垂直
避難」となります。万が一、避難が遅れた場合に緊急的に避難する場
所と考え、できる限り早めの①広域避難を心掛けましょう。

注意!

車での避難は
お控ください



道路冠水などにより車が水に浸った場
合、浸水深30cmを超えるとエンジンが
停止します。50cmを超えると、車内に閉
じ込められ車とともに流されるなど、非常
に危険な状態となります。

市内および近隣自治体の避難所には、駐
車スペースを準備していません。避難所へ
は、原則として徒歩で避難しましょう。

いつ 避難すればいいの?

水害は予測できる災害である一方で、避難のタイミングが
難しい災害であることも事実です。できる限り早めのタイ
ミングで、余裕を持った避難が大切です。

戸田市での行動の目安 「避難準備・高齢者等避難開始」が出たら高台を目指しましょう

警戒
レベル
3 避難準備・
高齢者等避難開始

高齢者や障害のある方、乳幼児など避難に時間
がかかる方は、この発令が出たら急いで安全な
場所へ避難しましょう。それ以外の方も、準備
が整い次第、高台を目指して避難を始めます。



北の高台へ

警戒
レベル
4 避難勧告・
避難指示(緊急)

危険度分布や河川の水位情報など
を用いて自ら避難の判断をしてくだ
さい。高台を目指して速やかに避
難を始めてください。命を守るため
の最善の行
動をとって
ください。



警戒
レベル
5 災害発生
情報

何らかの災害がすでに発生してい
る可能性が極めて高い状況となっ
ています。浸水後は無理に外へ避
難せず、建物内での垂直避難もし
しくは、自宅の中で
少しでも安全な場
所に避難してく
ださい。



市ホームページからも
ご覧いただけます。

情報収集はこちらから!

新型コロナウイルス感染症 流行期における避難方法

在宅避難

災害の発生状況により、自分自身や家族
と自宅の状況が安全ならば、在宅避難
を推奨します。

知人宅避難

可能な場合は、親戚や友人の家などへ
の避難を検討しましょう。

車中泊避難

できる限り駐車場に停車して、緊急自動
車などの通行の妨げにならないようし、
かつエコノミー症候群に注意しましょう。

ハザードブック

市で起こり得る洪水や地震による災害の
被害予測、避難所の位置、防災情報など
をまとめたハザードブック。市役所や市内
の公共施設で配布しています。



内水(浸水)ハザードマップ

内水氾濫時に予想される浸水の深さ
や、土地の高低差など地形的要因に
より浸水しやすい区域などについて
掲載したハザードマップです。



いいとだメール

市からのお知らせや、防災・気象情報などをメールで配信す
るサービスです。配信を希望する方は、右のQRコードを
読み取って空メールを送信し、ご登録ください。

